

令和2年11月

財政状況

— 第 32 号 —

備 前 市

目 次

I	令和2年度上半期の予算補正及び執行状況について	1
	第1表 令和2年度上半期の一般会計予算補正及び執行状況	2
	第2表 令和2年度上半期の特別会計予算補正及び執行状況	4
II	令和元年度普通会計決算状況について	5
	第3表 普通会計歳入歳出決算状況	5
III	令和元年度決算における住民負担の概況について	8
	第1図 市民1人当たり税収入の状況	8
	第4表 受益者及び市民1人当たり各種施設管理費の状況	8
IV	備前市水道事業会計の状況について	9
	1. 令和2年度上半期の水道事業会計の経理状況について	9
	第5表 損益計算書	10
	第6表 貸借対照表	11
	第7表 資本的収支状況	12
	2. 令和元年度水道事業会計の決算概要について	13
V	備前市下水道事業会計の状況について	14
	1. 令和2年度上半期の下水道事業会計の経理状況について	14
	第8表 損益計算書	15
	第9表 貸借対照表	16
	第10表 資本的収支状況	17
	2. 令和元年度下水道事業会計の決算概要について	18
VI	備前市病院事業会計の状況について	19
	1. 令和2年度上半期の病院事業会計の経理状況について	19
	第11表 損益計算書	20
	第12表 貸借対照表	21
	第13表 資本的収支状況	22
	2. 令和元年度病院事業会計の決算概要について	23
VII	市債の現在高調	24
	第2図 会 計 別	24
	第3図 一 般 会 計	24
VIII	一時借入金現在高調	24
IX	財産の現在高調	25
	第14表 土地・建物	25
	第15表 有価証券	26
	第16表 出資による権利	26
	第17表 基 金	27
	第18表 貸付金・預託金	27
む	す び	28

今回の財政事情は、令和2年度上半期の予算執行状況等についてお知らせします。

I 令和2年度上半期の予算補正及び執行状況について（9月30日現在）

一般会計

令和2年度上半期の予算の執行状況は、7回の補正が行われ、48億4,826万4,000円が増額された予算現額241億5,124万4,000円に対し、歳入については執行額125億7,663万1,000円で執行率52.1%、歳出については執行額105億1,171万1,000円で執行率43.5%となっています。

特別会計

予算の執行状況は、特別会計全体（水道、下水道及び病院を除く。）の予算現額97億6,150万8,000円に対し、歳入については執行額37億1,995万1,000円で執行率38.1%、歳出については執行額33億3,582万4,000円で執行率34.2%となっています。

第1表 令和2年度上半期の一般会計予算補正及び執行状況

款	当初予算額	歳入							予算現額	執行額	執行率
		1号	2号	3号	4号	5号	6号	7号			
1. 市 税	4,832,604								4,832,604	2,837,566	58.7
2. 地 方 譲 与 税	133,498								133,498	35,718	26.8
3. 利 子 割 交 付 金	4,000								4,000	1,475	36.9
4. 配 当 割 交 付 金	19,000								19,000	6,226	32.8
5. 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	11,000								11,000	0	0.0
6. 法 人 事 業 税 交 付 金	61,000								61,000	36,284	59.5
7 地 方 消 費 税 交 付 金	832,000								832,000	441,622	53.1
10. 環 境 性 能 割 交 付 金	16,000								16,000	2,855	17.8
11. 地 方 特 例 交 付 金	8,000							16,863	24,863	24,863	100.0
12. 地 方 交 付 税	6,600,000							44,803	6,644,803	4,265,345	64.2
13. 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	2,600								2,600	1,365	52.5
14. 分 担 金 及 び 負 担 金	37,280							180	37,460	31,867	85.1
15. 使 用 料 及 び 手 数 料	199,097				3,810	△ 495			202,412	85,609	42.3
16. 国 庫 支 出 金	1,647,593		3,471,293	33,917	311,176	27,627	22,187	55,121	5,568,914	4,206,117	75.5
17. 県 支 出 金	980,154			73,000	970			10,692	1,064,816	90,507	8.5
18. 財 産 収 入	52,225							193	52,418	16,892	32.2
19. 寄 附 金	204,174								204,174	77,827	38.1
20. 繰 入 金	1,307,298		113,837		44,618	323,000		△ 276,403	1,512,350	0	0.0
21. 繰 越 金	50,000							319,362	369,362	369,362	100.0
22. 諸 収 入	215,857				5,000			21,296	242,153	45,131	18.6
23 市 債	2,089,600				60,000			166,217	2,315,817	0	0.0
計	19,302,980	0	3,585,130	106,917	425,574	350,132	22,187	358,324	24,151,244	12,576,631	52.1

(令和2年9月30日現在)

(単位 千円, %)

款	当初予算額	歳 出								予算現額	執行額	執行率
		1号	2号	3号	4号	5号	6号	7号	充用			
1. 議 会 費	175,853						△ 1,600			174,253	86,901	49.9
2. 総 務 費	2,323,196	300	3,432,002		50,410			199,545	300	6,005,753	4,207,471	70.1
3. 民 生 費	5,609,492	699	72,892		533	27,927	2,640	△ 5,856		5,708,327	1,985,104	34.8
4. 衛 生 費	1,999,948	3,324			3,300	131,121		51,617		2,189,310	614,176	28.1
5. 労 働 費	68,182									68,182	59,644	87.5
6. 農 林 水 産 業 費	403,359				2,223	0		14,632		420,214	133,173	31.7
7. 商 工 費	512,353		4,000	105,748	297	183,448		△ 2,450		803,396	215,902	26.9
8. 土 木 費	2,698,746			1,462				53,536		2,753,744	1,072,380	38.9
9. 消 防 費	1,130,610		492		6,490	8,130		393		1,146,115	364,563	31.8
10. 教 育 費	2,437,079	893	76,345		380,284		22,187	38,926	312	2,956,026	897,658	30.4
11. 災 害 復 旧 費	0									0	0	0.0
12. 公 債 費	1,762,779									1,762,779	874,739	49.6
13. 諸 支 出 金	114,506							△ 947		113,559	0	0.0
14. 予 備 費	66,877	△ 5,216	△ 601	△ 293	△ 17,963	△ 494	△ 1,040	8,928	△ 612	49,586	0	0.0
計	19,302,980	0	3,585,130	106,917	425,574	350,132	22,187	358,324	0	24,151,244	10,511,711	43.5

第2表 令和2年度上半期の特別会計予算補正及び執行状況

(令和2年9月30日現在)
(単位 千円, %)

会 計 名	当初 予算額	補正予算額		予算現額	執 行 状 況			
		1号	2号		歳 入		歳 出	
					執行額	執行率		執行額
国民健康保険事業	4,221,349	600	18,573	4,240,522	1,683,369	39.7	1,549,989	36.6
土地取得事業	5,396			5,396	5,046	93.5	18	0.3
三石財産区管理事業	4,366	725		5,091	2,904	57.0	598	11.7
三国地区財産区管理事業	7,296			7,296	6,595	90.4	20	0.3
浄化槽整備事業	21,711			21,711	9,384	43.2	7,689	35.4
後期高齢者医療事業	617,293	9,425		626,718	218,511	34.9	161,000	25.7
介護保険事業	4,310,323	0	207,331	4,517,654	1,760,084	39.0	1,579,098	35.0
飲料水供給事業	29,528	0		29,528	10,605	35.9	9,290	31.5
宅地完成分譲事業	1,829			1,829	2,074	113.4	635	34.7
駐車場事業	16,672	30,200		46,872	12,042	25.7	1,459	3.1
企業用地造成事業	258,891			258,891	9,337	3.6	26,028	10.1
計	9,494,654	40,950	225,904	9,761,508	3,719,951	38.1	3,335,824	34.2

Ⅱ 令和元年度普通会計決算状況について

第3表 普通会計歳入歳出決算状況

< 歳 入 >

(単位 千円, %)

区 分	歳 入					
	令和元年度		平成30年度		増減額 (A) - (B)	伸 率
	決算額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比		
1. 市 税	5,138,123	22.2	5,051,805	24.3	86,318	1.7
2. 地 方 譲 与 税	131,175	0.6	128,208	0.6	2,967	2.3
3. 利 子 割 交 付 金	4,032	0.0	8,021	0.0	△ 3,989	△ 49.7
4. 配 当 割 交 付 金	16,537	0.1	16,526	0.1	11	0.1
5. 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	10,047	0.0	13,290	0.1	△ 3,243	△ 24.4
6. 地 方 消 費 税 交 付 金	644,555	2.8	677,700	3.3	△ 33,145	△ 4.9
8. 環 境 性 能 割 交 付 金	5,331	0.0	0	0	5,331	皆増
9. 自 動 車 取 得 税 交 付 金	18,890	0.1	37,629	0.2	△ 18,739	△ 49.8
10. 地 方 特 例 交 付 金	100,525	0.4	13,007	0.1	87,518	672.9
11. 地 方 交 付 税	6,584,070	28.4	6,740,889	32.4	△ 156,819	△ 2.3
12. 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	2,470	0.0	2,486	0.0	△ 16	△ 0.6
13. 分 担 金 及 び 負 担 金	31,064	0.1	32,502	0.2	△ 1,438	△ 4.4
14. 使 用 料 及 び 手 数 料	252,434	1.1	278,040	1.3	△ 25,606	△ 9.2
15. 国 庫 支 出 金	1,522,222	6.6	1,685,214	8.1	△ 162,992	△ 9.7
16. 県 支 出 金	922,761	4.0	900,413	4.3	22,348	2.5
17. 財 産 収 入	51,914	0.2	90,644	0.4	△ 38,730	△ 42.7
18. 寄 附 金	164,406	0.7	429,472	2.1	△ 265,066	△ 61.7
19. 繰 入 金	2,254,265	9.7	952,166	4.6	1,302,099	136.8
20. 繰 越 金	458,210	2.0	393,188	1.9	65,022	16.5
21. 諸 収 入	450,662	2.0	237,560	1.1	213,102	89.7
22. 市 債	4,411,564	19.0	3,094,967	14.9	1,316,597	42.5
計	23,175,257	100.0	20,783,727	100.0	2,391,530	11.5

※構成比は表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

< 歳出 ～目的別～ >

(単位 千円, %)

歳 出 (目 的 別)							
区 分	令和元年度		平成30年度		増減額	伸 率	
	決算額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	(A) - (B)		
1. 議 会 費	165,665	0.8	168,951	0.8	△ 3,286	△ 1.9	
2. 総 務 費	5,229,238	23.4	3,431,959	17.2	1,797,279	52.4	
3. 民 生 費	5,268,045	23.6	5,495,919	27.5	△ 227,874	△ 4.1	
4. 衛 生 費	1,574,367	7.1	2,397,740	12.0	△ 823,373	△ 34.3	
5. 労 働 費	74,089	0.3	73,661	0.4	428	0.6	
6. 農 林 水 産 業 費	418,989	1.9	411,291	2.1	7,698	1.9	
7. 商 工 費	609,339	2.7	300,391	1.5	308,948	102.8	
8. 土 木 費	2,609,696	11.7	2,564,668	12.8	45,028	1.8	
9. 消 防 費	765,927	3.4	751,814	3.8	14,113	1.9	
10. 教 育 費	2,396,311	10.8	2,470,651	12.4	△ 74,340	△ 3.0	
11. 災 害 復 旧 費	8,240	0.0	45,124	0.2	△ 36,884	△ 81.7	
12. 公 債 費	3,192,359	14.3	1,863,348	9.3	1,329,011	71.3	
13. 諸 支 出 金	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
計	22,312,265	100.0	19,975,517	100.0	2,336,748	11.7	

※構成比は表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

< 歳出 ～性質別～ >

(単位 千円, %)

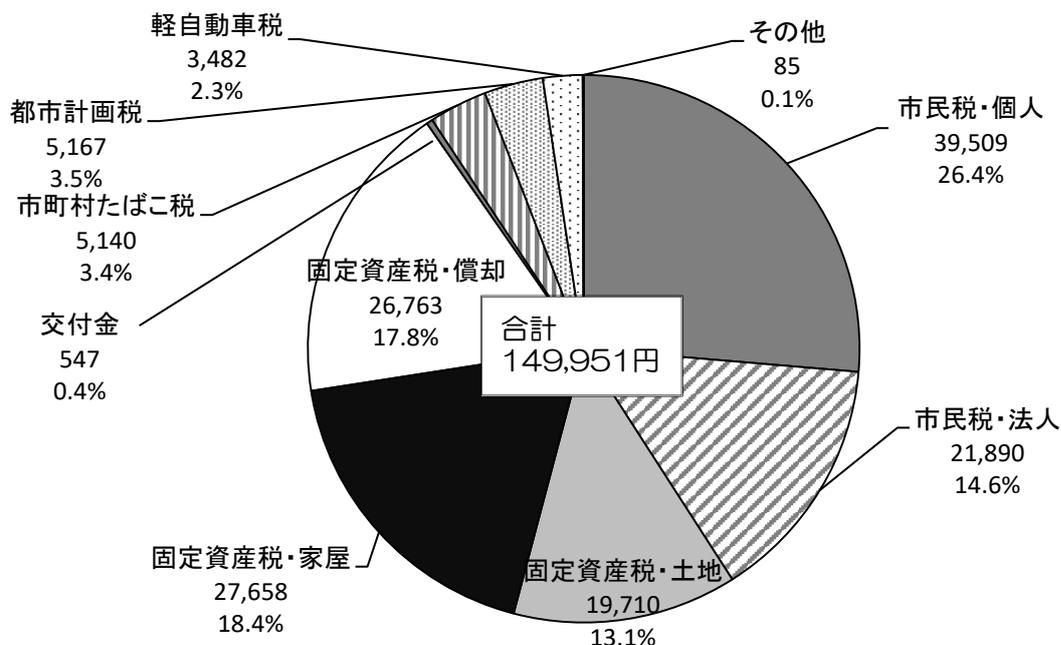
歳 出 (性 質 別)						
区 分	令和元年度		平成30年度		増減額	伸 率
	決算額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	(A) - (B)	
1. 人 件 費	2,781,912	12.5	2,805,111	14.0	△ 23,199	△ 0.8
2. 物 件 費	2,486,356	11.1	2,496,757	12.5	△ 10,401	△ 0.4
3. 維 持 補 修 費	237,652	1.1	215,142	1.1	22,510	10.5
4. 扶 助 費	2,361,681	10.6	2,302,606	11.5	59,075	2.6
5. 補 助 費 等	3,144,282	14.1	3,238,915	16.2	△ 94,633	△ 2.9
6. 普 通 建 設 事 業 費	5,367,881	24.1	3,720,592	18.7	1,647,289	44.3
7. 災 害 復 旧 費	8,240	0.0	45,124	0.2	△ 36,884	△ 81.7
8. 公 債 費	3,192,359	14.3	1,863,348	9.3	1,329,011	71.3
9. 積 立 金	119,496	0.5	960,827	4.8	△ 841,331	△ 87.6
10. 投 出 資 及 び 貸 付 金	627,659	2.8	595,732	3.0	31,927	5.4
11. 繰 出 金	1,984,747	8.9	1,731,363	8.7	253,384	14.6
計	22,312,265	100.0	19,975,517	100.0	2,336,748	11.7

※構成比は表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

Ⅲ 令和元年度決算における住民負担の概況について

第1図 市民1人当たり税収入の状況

(単位 円、%)



※決算における各税収入を、令和2年1月1日現在の住民基本台帳人口（34,265人）で除したものの。

第4表 受益者及び市民1人当たり各種施設管理費の状況

区分	対象人員等	受益者1人(戸)当たりの経費		市民1人当たりの経費	
		円	うち市税等で支払われる額	円	うち市税等で支払われる額
保育園	H31.4.1 人・戸 694	511,854	451,852	10,367	9,152
幼稚園	R1.5.1 164	1,777,396	1,755,073	8,507	8,400
ごみ処理	R2.1.1 34,265	8,419	6,296	8,419	6,296
公園	R2.1.1 34,265	2,546	2,546	2,546	2,546
市営住宅	R2.3.31 294	91,881	17,612	788	151
市民会館	R2.1.1 34,265	1,656	1,501	1,656	1,501
公民館	R2.1.1 34,265	1,784	1,752	1,784	1,752
図書館	R2.1.1 34,265	651	651	651	651

※対象人数等については、保育園・幼稚園は園児数、市営住宅は戸数、その他は住基人口。

Ⅳ 備前市水道事業会計の状況について

1. 令和2年度上半期の水道事業会計の経理状況について

【収益的収支】

令和2年度上半期の水道事業は、事業収益2億9,529万2,145円、事業費用3億4,192万9,146円で、差引4,663万7,001円の純損失が生じております。

【資本的収支】

工事負担金528万円を収入し、建設改良費と企業債償還金に合計1億3,799万2,373円支出しておりますが、他会計出資金、他会計負担金、工事負担金の一部は下半期において収入見込みであります。

第5表 損益計算書

自 令和2年4月 1日

至 令和2年9月30日

(単位 円)

費用		収益	
科目	金額	科目	金額
営業費用	330,384,274	営業収益	283,842,167
(1) 原水及び浄水費	35,375,074	(1) 給水収益	282,611,205
(2) 配水及び給水費	86,740,870	(2) 受託工事収益	1,186,335
(3) 受託工事費	0	(3) その他営業収益	44,627
(4) 総係費	39,622,770		
(5) 減価償却費	168,614,486		
(6) 資産減耗費	0		
(7) その他営業費用	31,074		
営業外費用	11,544,872	営業外収益	11,449,978
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	11,544,872	(1) 受取利息 及び配当金	1,438,982
(2) 雑支出	0	(2) 他会計補助金	0
		(3) 雑収益	1,831,754
		(4) 長期前受金戻入	8,179,242
		上半期純損失	46,637,001
費用合計	341,929,146	収益合計	341,929,146

第6表 貸借対照表

令和2年9月30日

(単位 円)

資 産		負 債 ・ 資 本	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固定資産	7,972,129,451	3 固定負債	1,042,349,854
(1) 有形固定資産	7,871,678,224	(1) 退職給付引当金	4,104,550
イ 土地	293,251,633	(2) 企業債	1,038,245,304
ロ 建物	110,834,383	4 流動負債	88,964,864
ハ 構築物	6,507,440,245	(1) 未払金	571,233
ニ 機械及び装置	716,718,119	(2) 仮受金	29,146,849
ホ 車両運搬具	14,768,038	(3) 企業債	51,084,515
ヘ 工具・器具及び備品	7,792,752	(4) その他流動負債	8,162,267
ト 建設仮勘定	220,873,054	(5) 賞与引当金	0
(2) 無形固定資産	460,227	5 繰延収益	563,207,896
イ 水利権	460,227	(1) 長期前受金	563,207,896
(3) 投資その他の資産	99,991,000	6 資本金	2,162,798,025
イ 投資有価証券	99,991,000	(1) 自己資本金	2,162,798,025
2 流動資産	2,235,555,277	7 剰余金	6,350,364,089
(1) 現金・預金	2,077,890,283	(1) 資本剰余金	5,204,637,403
(2) 未収金	107,166,292	イ 国・県補助金	218,882,990
(3) 貯蔵品	6,132,197	ロ 他会計補助金	5,222,000
(4) 前払金	24,995,061	ハ 工事負担金	4,834,009,705
(5) 仮払金	19,271,444	ニ 他会計負担金	3,081,760
(6) その他流動資産	100,000	ホ 受贈財産 評価額	143,440,948
		(2) 利益剰余金	1,145,726,686
		イ 減債積立金	322,132,683
		ロ 建設改良 積立金	34,415,356
		ハ 当年度未処分 利益剰余金	789,178,647
資 産 合 計	10,207,684,728	負 債 ・ 資 本 合 計	10,207,684,728

第7表 資本の収支状況

自 令和2年4月 1日

至 令和2年9月30日

(単位 円)

支 出		収 入	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 資本の支出	137,992,373	1 資本の収入	5,280,000
(1) 建設改良費	87,639,278	(1) 企業債	0
(2) 企業債償還金	50,353,095	(2) 他会計出資金	0
		(3) 補助金	0
		(4) 他会計負担金	0
		(5) 工事負担金	5,280,000
支 出 合 計	137,992,373	収 入 合 計	5,280,000

2. 令和元年度水道事業会計の決算概要について

(1) 給水状況

令和元年度における給水戸数は1万5,603戸で前年度と比べ43戸(0.3%)の増、給水人口は3万3,608人で484人(1.4%)の減となりました。

配水量については、年間総配水量で620万5,202^m、年間有収水量で465万682^mとなり、前年度に比べ総配水量で26万4,687^m(4.1%)の減、有収水量では23万1,885^m(4.8%)の減となりました。

(2) 建設改良事業

建設改良事業については、伊部系2号送水ポンプ整備及び吐出弁取替工事、坂根6・7号井取水流量計取替工事、吉永浄水場原水色・濁度計取替工事等の施設整備、鹿久居島配水池築造等関連工事、友延(山田原)地区配水管布設工事、茶臼山送配水管撤去処分工事等を実施し、総額3億9,148万8,056円(税込)を執行しました。

(3) 財政状況

令和元年度の財政状況は、収益的収支では、事業収益7億8,000万5,537円で前年度に比べ185万3,034円(0.2%)の減収となりました。一方、事業費用は7億8,722万8,581円で、前年度に比べ5,321万5,206円(7.3%)増加しました。これは、減価償却費3,935万9,580円(13.0%)増、委託料3,383万3,619円(54.5%)増などが影響しているものです。この結果、収支差引722万3,044円の純損失となりました。

次に資本的収支では、収入額(税込)2,976万4,582円に対し、支出額(税込)4億8,957万8,180円となり、収支差引4億5,981万3,598円の不足額を生じましたが、内部留保資金等で補てんしました。

本市の水道事業は、「安全で安心な水の供給」「継続可能な事業運営」「災害に強い水道の構築」の3つを目標に事業運営を行っております。今後も老朽化した施設の更新や、震災等を考慮した施設の耐震化を進める必要がありますが、計画を進めていくためには引き続き多額の投資が必要となるため、将来の給水量の減少を見込んだ施設の統合・縮小を含めた整備の再検討やさらなる経費の節減に努めます。また事業規模に即した適正な施設計画・財政計画・人材計画による事業運営を行い、経営基盤の強化を図り、安全・安心で良質な水道水が安定して供給できる水道を目指します。

V 備前市下水道事業会計の状況について

1. 令和2年度上半期の下水道事業会計の経理状況について

【収益的収支】

令和2年度上半期の下水道事業は、事業収益7億3,963万1,197円、事業費用9億4,825万784円で、差引2億861万9,587円の純損失が生じております。

【資本的収支】

他会計出資金2億3,716万2,741円、他会計補助金7,966万8,216円、負担金等3,458万53円を収入し、建設改良費と企業債償還金に合計7億3,864万580円支出しておりますが、企業債、他会計出資金等の一部は下半期において収入見込みです。

第8表 損益計算書

自 令和2年4月 1日

至 令和2年9月30日

(単位 円)

費 用		収 益	
科 目	金 額	科 目	金 額
営業費用	813,404,076	営業収益	391,214,587
(1) 管渠費	12,374,865	(1) 下水道使用料	267,429,995
(2) ポンプ場費	16,577,155	(2) 他会計負担金	123,767,430
(3) 処理場費	95,038,839	(3) その他営業収益	17,162
(4) 普及促進費	5,281,280		
(5) 総係費	26,571,451		
(6) 減価償却費	657,560,486		
営業外費用	134,846,708	営業外収益	348,416,610
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	134,846,708	(1) 受取利息 及び配当金	1,970
(2) 消費税 及び地方消費税	0	(2) 一般会計補助金	348,305,960
(3) 雑支出	0	(3) 長期前受金戻入	0
		(4) 雑収益	108,680
		上半期純損失	208,619,587
費用合計	948,250,784	収益合計	948,250,784

第9表 貸借対照表

令和2年9月30日

(単位 円)

資 産		負 債 ・ 資 本	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固定資産	37,650,891,674	3 固定負債	12,498,802,002
(1) 有形固定資産	37,650,891,674	(1) 退職給付引当金	14,095,000
イ 土地	587,897,011	(2) 企業債	12,484,707,002
ロ 建物	1,863,000,770	4 流動負債	707,867,596
ハ 構築物	33,022,544,489	(1) 未払金	0
ニ 機械及び装置	2,108,107,600	(2) 企業債	676,935,924
ホ 車両運搬具	310,077	(3) その他流動負債	30,190,337
ヘ 工具・機械 及び備品	2,038,505	(4) 賞与引当金	741,335
ト 建設仮勘定	66,993,222	5 繰延収益	13,856,999,826
2 流動資産	706,569,793	(1) 長期前受金	13,856,999,826
(1) 現金・預金	284,560,353	6 資本金	11,822,846,497
(2) 未収金	348,224,429	(1) 自己資本金	11,822,846,497
(3) 前払費用	0	7 剰余金	△ 529,054,454
(4) 前払金	57,102,299	(1) 資本剰余金	970,600,141
(5) その他流動資産	16,682,712	イ 国県補助金	288,063,000
		ロ 他会計補助金	670,757,811
		ハ 工事負担金	0
		ニ 受贈財産 評価額	11,779,330
		(2) 利益剰余金	△ 1,499,654,595
		イ 減債積立金	0
		ロ 当年度未処分 利益剰余金	△ 1,499,654,595
資 産 合 計	38,357,461,467	負 債 ・ 資 本 合 計	38,357,461,467

第10表 資本的収支状況

自 令和2年4月 1日

至 令和2年9月30日

(単位 円)

支 出		収 入	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 資本の支出	738,640,580	1 資本の収入	351,411,010
(1) 建設改良費	60,296,504	(1) 企業債	0
(2) 企業債償還金	678,344,076	(2) 他会計出資金	237,162,741
		(3) 国庫補助金	0
		(4) 他会計補助金	79,668,216
		(5) 負担金等	34,580,053
支 出 合 計	738,640,580	収 入 合 計	351,411,010

2. 令和元年度下水道事業会計の決算概要について

(1) 処理状況

令和元年度における水洗化世帯数は 1 万 1,686 世帯で前年度と比べ 123 世帯 (1.06%) 増加しました。また、水洗化人口は 2 万 5,466 人で前年度と比べ 160 人 (0.62%) 減少しました。

処理水量については、年間総処理水量 312 万 736 m³、年間有収水量 265 万 8,161 m³となり、前年度に比べ、総処理水量で 9 万 8,286 m³ (3.25%) の増、有収水量では 4 万 2,858 m³ (1.59%) の減となりました。

(2) 建設改良事業

伊里処理分区汚水枝線整備工事、木生処理分区汚水枝線整備工事、伊里汚水第 1 号幹線管渠築造工事等、前年度からの繰越しを含め総額 4 億 6,329 万 3,640 円 (税込) を執行しました。

(3) 財政状況

令和元年度の財政状況は、収益的収支では、事業収益 19 億 5,828 万 8,615 円、事業費用は 20 億 9,880 万 1,325 円で、収支差引 1 億 4,051 万 2,710 円の純損失となりました。

次に資本的収支では、収入額(税込) 10 億 8,035 万 6,330 円に対し支出額(税込) 18 億 6,841 万 8,419 円となり、収支差引 7 億 8,806 万 2,089 円の不足額を生じましたが内部留保資金等で補てんしました。

備前市の下水道事業は、昭和 50 年に備前地域で認可を取得してから毎年整備をすすめる、現在の処理区域面積は 1,385ha となっており、日生地域、吉永地域については整備が完了しています。

下水道事業会計の財務部分においては、平成 26 年度から経営内容の透明化・使用料の適正化及びコスト・管理の縮減を目指し、独立採算の形態で事業を運営する地方公営企業に移行しましたが、一般会計からの補助金等でまかなわれているのが現状です。

今後は、耐用年数の経過した施設にかかる維持修繕費の増加が予想されますが、水洗化の向上を啓蒙するとともに経費節減による赤字額の減額を図り、健全経営に近づけるよう努めていきます。

VI 備前市病院事業会計の状況について

1. 令和2年度上半期の病院事業会計の経理状況について

【収益的収支】

本年度上半期の病院事業は、事業全体で、1億2,261万1,257円の純損失が生じました。

病院ごとの内訳は、備前病院が事業収益6億1,124万8,152円、事業費用6億6,307万2,148円で、差引5,182万3,996円の純損失、日生病院が事業収益5億9,661万2,701円、事業費用5億9,848万2,113円で、差引186万9,412円の純損失、吉永病院が事業収益8億9,341万5,868円、事業費用9億3,368万3,050円で、差引4,026万7,182円の純損失、老人保健施設外事業が、事業収益2億477万8,439円、事業費用2億3,342万9,106円で、差引2,865万667円の純損失が、それぞれ生じました。

合計すると、事業収益は23億605万5,160円、事業費用は24億2,866万6,417円で、差引1億2,261万1,257円の純損失となりました。

【資本的収支】

資本的収支は、備前病院、日生病院、吉永病院及び老人保健施設外事業の器械備品等購入費に1,934万486円、企業債償還金に1億440万7,613円、医学生、看護師等への修学資金貸付金として438万円の合計1億2,812万8,099円を支出しており、その財源は、他会計負担金、貸付金償還金及び過年度分損益勘定留保資金を充当しております。

第11表 損益計算書

自 令和2年4月 1日

至 令和2年9月30日

(単位 円)

費用		収益	
科目	金額	科目	金額
医業費用	2,080,918,716	医業収益	1,851,438,305
(1) 給与費	1,218,711,145	(1) 入院収益	846,130,650
(2) 材料費	467,844,197	(2) 外来収益	935,475,162
(3) 経費	284,148,679	(3) 他会計負担金	13,779,500
(4) 減価償却費	109,168,000	(4) その他医業収益	56,052,993
(5) 資産減耗費	156,978	医業外収益	454,616,855
(6) 研究研修費	889,717	(1) 受取利息及び配当金	8,221,975
医業外費用	347,747,701	(2) 他会計補助金	7,942,500
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	29,127,514	(3) 負担金交付金	174,839,000
(2) 患者外給食材料費	3,964,404	(4) 患者外給食収益	3,186,903
(3) 長期前払消費税償却	8,512,500	(5) その他医業外収益	8,279,834
(4) 他会計繰出金		(6) 国県補助金	200,000
(5) 介護老人保健施設外 費用	233,429,106	(7) 長期前受金戻入額	47,019,500
(6) 雑損失	72,714,177	(8) 介護老人保健施設外 収益	204,778,439
		(9) 雑収益	148,704
特別損失		特別利益	
上半期純利益		上半期純損失	122,611,257
費用合計	2,428,666,417	収益合計	2,428,666,417

第12表 貸借対照表

令和2年9月30日

(単位 円)

資 産		負 債 ・ 資 本	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固定資産	7,077,707,987	3 固定負債	3,231,354,266
(1) 有形固定資産	5,366,406,515	(1) 企業債	3,125,246,705
イ 土地	612,254,976	(2) 引当金	106,107,561
ロ 建物	4,303,342,341	4 流動負債	639,834,506
ハ 構築物	39,987,755	(1) 一時借入金	
ニ 機械及び備品	400,556,802	(2) 未払金及び未払費用	270,174,728
ホ 車両	10,264,641	(3) 企業債(1年内償還分)	105,619,399
ヘ 建設仮勘定		(4) 引当金(1年内支払分)	137,033,379
(2) 無形固定資産	70,000	(5) その他流動負債	127,007,000
イ その他無形固定資産	70,000	5 繰延収益	1,005,817,949
(3) 投資その他の資産	1,711,231,472	6 資本金	5,606,664,080
2 流動資産	1,897,552,021	(1) 自己資本金	5,606,664,080
(1) 現金預金	1,023,574,742	7 剰余金	△ 1,508,410,793
(2) 未収金	729,205,591	(1) 資本剰余金	84,905,191
(3) 貸倒引当金	△ 10,599,000	(2) 利益剰余金	△ 1,593,315,984
(4) 貯蔵品	97,039,460	イ 減債積立金	8,100,000
(5) 前払金	8,331,228	ロ 当年度未処分利益剰余金	△ 1,478,804,727
(6) その他流動資産	50,000,000	ハ 当年度損益	△ 122,611,257
資 産 合 計	8,975,260,008	負 債 ・ 資 本 合 計	8,975,260,008

第13表 資本の収支状況

自 令和2年4月 1日

至 令和2年9月30日

(単位 円)

支 出		収 入	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 資本の支出	128,128,099	1 資本の収入	58,810,500
(1) 建設改良費	19,340,486	(1) 他会計出資金	
(2) 企業債償還金	104,407,613	(2) 他会計負担金	57,410,500
(3) 貸付金	4,380,000	(3) 補助金	
		(4) 企業債	
		(5) 貸付金返還金	1,400,000
支 出 合 計	128,128,099	収 入 合 計	58,810,500

2. 令和元年度病院事業会計の決算概要について

(1) 業務量

令和元年度の病院事業及び介護老人保健施設外事業の業務量の実績は下記のとおりとなりました。

○病院事業

(単位：人)

病院名 (病床数)	備前病院 (90)	日生病院 (92)	吉永病院 (50)	合計 (232)
延べ入院患者数 〔1日平均〕	20,958 〔57.3〕	25,032 〔68.4〕	16,383 〔44.8〕	62,373 〔170.5〕
延べ外来患者数(人) 〔1日平均〕	39,685 〔151.5〕	38,258 〔159.4〕	85,747 〔293.7〕	163,690 〔604.6〕

○介護老人保健施設外事業

(単位：人)

事業名	介護老人保健施設		訪問看護事業
	入所	通所	
延べ利用者数 〔1日平均〕	27,852 〔76.1〕	4,907 〔20.6〕	3,606 〔15.0〕

(2) 収益的収支

病院事業では、備前病院が総収益 13 億 2,981 万 770 円、総費用 13 億 8,402 万 6,057 円で、差引 5,421 万 5,287 円の純損失が生じました。日生病院が総収益 12 億 6,882 万 5,698 円、総費用 12 億 1,308 万 5,115 円で、差引 5,574 万 583 円の純利益が生じました。吉永病院が総収益 18 億 8,912 万 4,284 円、総費用 18 億 6,635 万 5,368 円で、差引 2,276 万 8,916 円の純利益が生じました。

介護老人保健施設外事業では、総収益 4 億 759 万 9,574 円、総費用 4 億 3,475 万 4,561 円で、差引 2,715 万 4,987 円の純損失が生じました。

合計では、総収益は 48 億 9,536 万 326 円、総費用は 48 億 9,822 万 1,101 円で、差引 286 万 775 円の純損失が生じました。

(3) 資本的収支

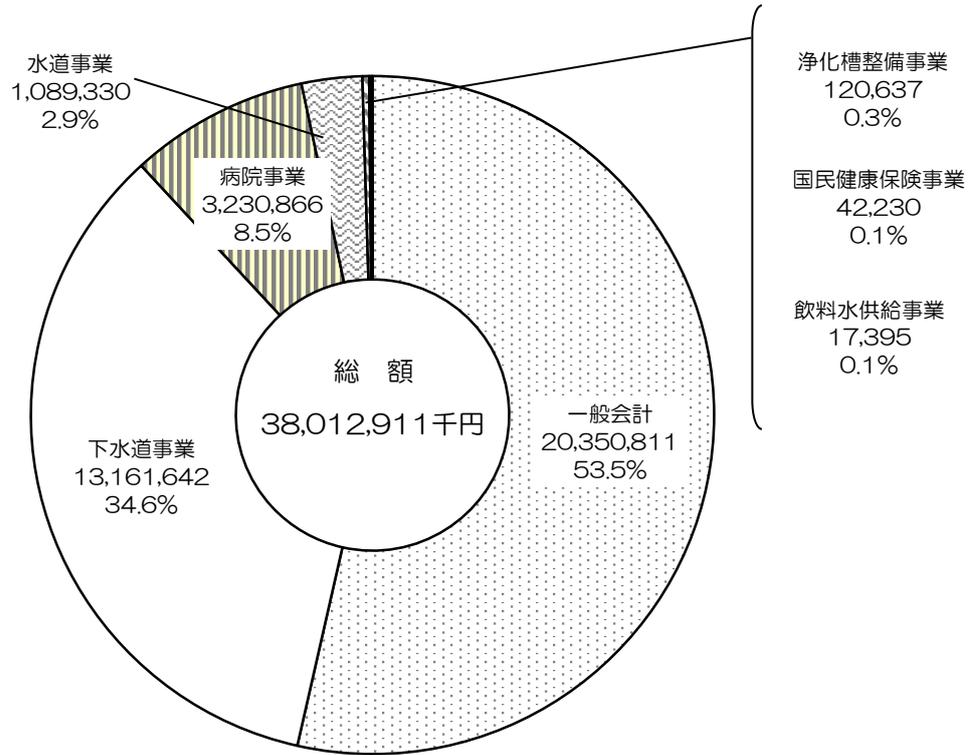
資本的収支は、建設改良費に 9,284 万 6,607 円、企業債償還金に 2 億 114 万 4,347 円、貸付金に 636 万円、合計 3 億 35 万 954 円を支出しており、その財源は、他会計負担金 1 億 1,004 万 2,000 円、補助金 275 万円、企業債 1,020 万円、貸付金返還金 198 万円で、資本的収入額が資本的支出額に不足する額 1 億 7,537 万 8,954 円は過年度分損益勘定留保資金で補填しました。

最後に、病院事業会計全体での令和元年度末未処理欠損金は 14 億 7,880 万 4,727 円となりました。良質な医療の提供と安定した経営基盤の確立に向け、経営改善に取り組んでいきます。

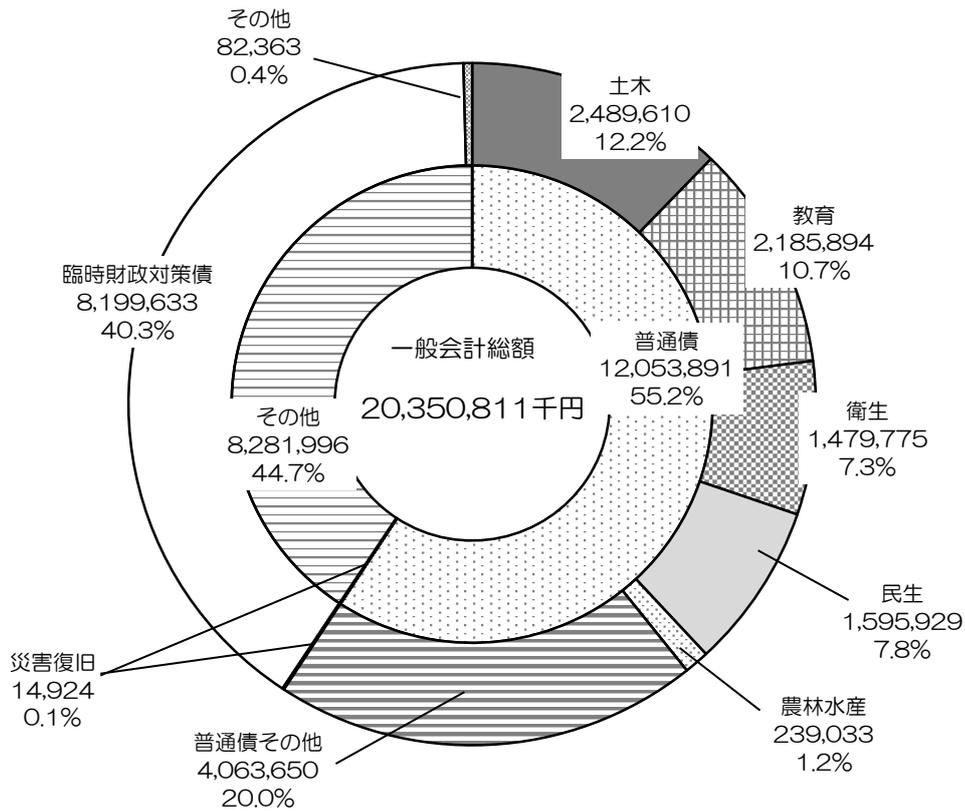
Ⅶ 市債の現在高調（令和2年9月30日現在）

（単位 千円）

第2図 会計別



第3図 一般会計



Ⅷ 一時借入金現在高調（令和2年9月30日現在）

0千円（特別会計を含みます。）

IX 財産の現在高調（令和2年9月30日現在）

第14表 土地・建物

区 分		土 地 (㎡)	建 物 (㎡)	
行政財産	公用財産	庁舎	19,006	8,752
		消防施設	1,670	2,242
		その他の施設	28,061	38,232
		小 計	48,737	49,226
	公共用財産	小学校	173,990	42,478
		中学校	157,396	38,442
		公営住宅	69,231	22,065
		公園	1,458,879	5,557
		その他の施設	3,148,670	81,088
		小 計	5,008,166	189,630
	計	5,056,903	238,856	
	普通財産	山林	21,385,905	0
田畑		96,215	0	
宅地		212,019	6,088	
その他		754,755	3,255	
計		22,448,894	9,343	
合 計		27,505,797	248,199	

第15表 有価証券 (令和2年9月30日現在)

(単位 千円)

区 分	金 額
RSKホールディングス 株式会社 株券	190
片上埠頭開発 株式会社 株券	10,200
日生有線テレビ 株式会社 株券	68,000
株式会社 オービス 株券	4,500
計	82,890

第16表 出資による権利 (令和2年9月30日現在)

(単位 千円)

区 分	金 額
岡山県農業信用基金協会 出資金	2,260
全国漁業信用基金協会 出資金	2,700
公益社団法人 おかやまの森整備公社 出資金	29,600
作州かがみの森林組合 出資金	193
一般社団法人 岡山県畜産協会 寄託金	450
社会福祉法人 備前市社会福祉事業団 出資金	3,000
岡山県広域水道企業団 出資金	48,018
岡山県信用保証協会 出資金	45,098
公益財団法人 岡山県環境保全事業団 出資金	5,000
一般財団法人 吉井川水源地域対策基金 出資金	2,990
公益財団法人 岡山県郷土文化財団 出資金	1,389
公益財団法人 岡山県農林漁業担い手育成財団 出資金	3,317
一般財団法人 岡山県水産振興協会 出資金	600
一般財団法人 岡山県牛窓海洋スポーツ振興会 出資金	1,800
一般財団法人 岡山セラミックス技術振興財団 出資金	234,600
公益財団法人 岡山県臓器バンク 出資金	122
一般財団法人 備前市施設管理公社 出資金	50,000
公益財団法人 岡山県健康づくり財団 出資金	279
一般財団法人 砂防フロンティア整備推進機構 出資金	230
公益財団法人 岡山県林業振興基金 出資金	2,397
公益財団法人 岡山県暴力追放運動推進センター 出資金	4,168
公益財団法人 岡山県動物愛護財団 出資金	826
社会福祉法人 吉永福社会 出資金	5,000
地方公共団体金融機構 出資金	5,000
計	449,037

第17表 基金 (令和2年9月30日現在)

(単位 千円)

区 分		金 額	
積 立	財政調整基金	5,053,089	
	減債基金	465,732	
	その他特定目的	まちづくり振興基金	1,542,658
		振興基金	2,369,186
		ふれあい交流基金	2,272
		地域福祉基金	149,898
		中山間地域保全基金	16,958
		大ヶ池管理基金	3,560
		奨学資金奥橋基金	32,493
		国民健康保険財政調整基金	201,433
		介護給付費等準備基金	947,079
		三石財産区基金	105,291
		市営駐車場整備基金	45,136
		ごみ処理施設整備基金	10,257
		社会体育施設整備基金	12,963
		学校教育振興基金	2,767
		まちづくり応援基金	1,326,922
		備前焼ミュージアム美術品購入基金	5,442
		米百表基金	240,421
		森林環境譲与税基金	3,190
定額運用	土地開発基金	509,722	
計		13,046,469	

第18表 貸付金・預託金 (令和2年9月30日現在)

(単位 千円)

区 分	金 額
高齢者住宅整備資金貸付金	579
生業資金貸付金	11,599
災害援護資金貸付金	3,861
住宅新築資金等貸付金	270,286
奨学資金貸付金	37,238
一時支援資金貸付金	50
計	323,613

む す び

日本国内の新型コロナウイルス感染者の増加に伴い出された国の緊急事態宣言は外出自粛や、事業者への休業要請など日本経済にマイナス影響を与えました。全面解除後は経済活動も徐々に再開してきていますが、いまだ事態の終息は見えない状況にあります。

このような中で、地方自治体には感染拡大防止対策及び感染収束後の景気回復対策と併せて、地方創生・人口減少対策、福祉・医療、防災・減災対策を行っていくことが求められており、住民の安心・安全を支える行政サービスの需要は多岐にわたっています。

本市においては、歳入面では、新型コロナウイルスの影響による経済の停滞や徴収猶予による市税の大幅な減収が見込まれるため、市の貯金である財政調整基金をやむを得ず取り崩して対応している状況です。また、普通交付税の合併算定替による優遇措置が終了したため財政運営の基礎となる一般財源の確保がより厳しい状況になりました。

一方、歳出面では、新型コロナウイルス感染症に係る緊急対応のため「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用した補正予算を計上し、市内事業者の支援事業や感染防止対策を行っています。さらに、三石地区公民館・出張所外整備事業、市道新設改良事業、デジタル同報系防災行政無線整備事業、公共残土処分場整備事業などの投資的事業を行っており、これらの事業は、多額の経費を要するため市債の借入を行いながら実施します。

市といたしましては、将来を見据え事業の選択と集中を実践し、最少の経費で最大の効果を挙げる方策を検討しつつ、安定的かつ継続的な財政基盤の確立に努めていきます。

市民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。